



## 管理用 IVR

---

- [管理用 IVR を使用 \(1 ページ\)](#)
- [IVR のヒント \(1 ページ\)](#)
- [IVR アクション \(2 ページ\)](#)

## 管理用 IVR を使用

ATA を設定および管理するために IVR システムを利用できます。電話のキーパッドを使用してオプションを選択し、エントリを作成します。

### 手順

---

**ステップ 1** ATA の PHONE ポートにアナログ電話機をつなぎます。

**ステップ 2** アスタリスク (\*) キーを 4 回押します。\*\*\*\*

**ステップ 3** パスワードを入力すると、次のようになります。

- 管理者としてログインします。
- 電話ポートのユーザとしてログインします。

**ステップ 4** 目的のアクションコードを入力します。

---

## IVR のヒント

- 番号をゆっくり入力して、次の番号を入力する前に音声の確認を聞きます。
- オプションを選択した後、#(ポンド) キーを押します。
- メニューを終了するには、電話機を切断するか、または **3948#** と入力して終了します。
- IP アドレスなどの値を入力した後、#(ポンド) キーを押して、選択が完了したことを示します。次に、必要に応じて次の手順を実行します。

- 設定を保存するには、**1** を押します。
  - 設定を確認するには、**2** を押します。
  - 設定を再入力するには、**3** を押します。
  - エントリをキャンセルしてメインメニューに戻るには、**\*** (スター) を押します。
- 値を入力するときに、**\*** (スター) キーを 1 秒以内に 2 回押すことによって、変更を取り消すことができます。キーをすばやく押すか、**\*** を小数点入力として扱うかを確認してください。
  - メニューが 1 分間以上非アクティブになると、IVR はタイムアウトします。次に、アスタリスクキーを 4 回押して [IVR] メニューを再入力する必要があります。\*\*\*\* この設定は、電話機を切断するか、IVR を終了すると有効になります。この時点で ATA をリブートできます。
  - IP アドレスの小数点を入力するには、**\*** (スター) キーを押します。  
たとえば、[IP アドレス (191.168.1.105)] を入力するには、次のタスクを実行します。
    - 以下のキーを押します。 **191\*168\*1\*105**
    - **#** (ポンド) キーを押して、IP アドレスの入力が完了したことを示します。
    - IP アドレスを保存するには **1** を押し、エントリをキャンセルしてメインメニューに戻るには **\*** (アスタリスク) キーを押します。

## IVR アクション

表 1: IVR 設定

IVR アクション	メニューオプション	選択肢と指示
IVR メニューの入力	****	
インターネットのアドレス方式の確認	100	
インターネット6 のアドレス方式の確認	600	
インターネットのアドレス方式の設定	101	<b>0:</b> DHCP <b>1—</b> 静的 IP <b>2:</b> ppoe

IVR アクション	メニューオプション	選択肢と指示
スタックモードの確認	102	0—IPv4 1—IPv6 2: デュアル
スタックモードの設定	103	0—IPv4 1—IPv6 2: デュアル
インターネット6のアドレス方式の設定	601	0: DHCP 1—静的 IP 2: PPPoE
IPv6 自動設定の確認	607	0—無効化 1—有効化
IPv6 自動設定の設定	606	0—無効化 1—有効化
インターネット IP アドレス (インターネットポート)を確認する	110	
インターネット6 IP アドレス (インターネットポート)を確認する	610	
静的 IP アドレスの設定 (インターネットポート)	111	電話キーパッドの電話番号を使用して IP アドレスを入力します。* (スター) キーを小数点に使用します。  (注) このオプションは、オプション101を通してインターネット接続タイプとして静的 IP を選択した場合にのみ使用できます。
静的 IPv6 アドレス (インターネットポート)の設定	611	静的 IPv6 モードでのみ使用できます
ネットワークマスクの確認	120	
IPv6 プレフィックス長の確認	620	

IVR アクション	メニュー オプション	選択肢と指示
ネットワーク マスクの設定	121	値を入力するには、電話キーパッドの番号を押します。小数点位置を入力するには、*(スター)キーを押します。  (注) このオプションは、オプション101を通してインターネット接続タイプとして静的IPを選択した場合にのみ使用できます。
静的IPv6プレフィックス長の設定	621	静的IPv6モードでのみ使用できます
ゲートウェイ IP アドレスの確認	130	
ゲートウェイ IPv6 アドレスの確認	630	
ゲートウェイのIPアドレスの設定	131	値を入力するには、電話キーパッドの番号を押します。小数点位置を入力するには、*(スター)キーを押します。  (注) このオプションは、オプション101を通してインターネット接続タイプとして静的IPを選択した場合にのみ使用できます。
ゲートウェイ IPv6 アドレスの設定	631	静的IPv6モードでのみ使用できます
MAC アドレスの確認	140	
ファームウェアバージョンの確認	150	
プライマリ DNS サーバの設定の確認	160	
プライマリ IPv6 DNS サーバの設定の確認	660	

IVR アクション	メニューオプション	選択肢と指示
プライマリ DNS サーバの設定	161	値を入力するには、電話キーパッドの番号を押します。小数点位置を入力するには、*(スター)キーを押します。  (注) このオプションは、オプション101を通してインターネット接続タイプとして静的IPを選択した場合にのみ使用できます。
プライマリ IPv6 DNS サーバの設定	661	
ウェブネットWebサーバポートの確認	170	
ATA 192 のみ: LAN の IP アドレス (イーサネットポート) の確認	210	
回線 1 SIP トランスポートのアナウンス	1910	
回線 1 SIP トランスポートの設定	1911	<b>0:</b> UDP <b>1:</b> TCP <b>2:</b> TLS
回線 2 の SIP トランスポートの確認	1920	
回線 2 SIP トランスポートの設定	1921	<b>0:</b> UDP <b>1:</b> TCP <b>2:</b> TLS
IVR の終了	3948  (電話のキーパッド上にEXITとスペルする)	

IVR アクション	メニュー オプション	選択肢と指示
音声システムのリブート	732668 (電話のキーパッド上に REBOOT とスペルする)	「オプションが成功しました」と聞こえたら、電話機を切断します。ATA がリブートします。  (注) このアクションは、[リセット] ボタンを押してすぐに離すのと同じです。
工場出荷時の状態へのリセット (Factory Reset)  警告 デフォルト以外のすべての設定が失われます。これには、ネットワークとサービスプロバイダーデータが含まれます。	73738 (電話のキーパッド上に RESET とスペルする)	プロンプトが表示されたら、 <b>1</b> を押して確定するか、*(スター) を押してキャンセルします。「オプションが成功しました」と聞こえたら、電話機を切断します。ATA がリブートします。  (注) このアクションは、[リセット] ボタンの10 秒間長押しと同じです。
ユニットのユーザ工場出荷時の状態へのリセット  警告 ユーザが変更可能なデフォルト以外の設定は失われます。これには、ネットワークおよびサービスプロバイダーのデータが含まれる場合があります。	877778	プロンプトが表示されたら、 <b>1</b> を押して確定するか、*(スター) を押してキャンセルします。「オプションが成功しました」と聞こえたら、電話機を切断します。ATA がリブートします。